

布施

四摂法

○布施（ふせ） 分かち合（あ）いごと。

○愛語（あいご） 優しい言葉、気に入る言葉、心に訴える言葉。

○利行（りぎょう） 相手を利益する、為になる行為。

○同事（どうじ） 平等に接する（あ）いごと。

参考文献

ポー・オー・パユッター著、野中耕一訳

『ポー・オー・パユッター仏教辞典（仏法篇）』

出典 ウィキペディア

この4つの法は、一ひとつひとつバラバラにあるわけではなく、みな共通している。

布施とは、悲しみやいらぬに向きあい、互いの気持ちや素直に伝えて理解しあい、共に支えあい、共に喜ぶ（あ）いごとである。